



# 入園おめでとうございます！

## ～愛のひだまりで心豊かに育つ～

社会福祉法人温和会  
ひだまり認定こども園 園長 伊波諭作



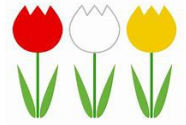
色とりどりの草花、木の芽萌えと心地よい春風を感じる季節の中、新年度がスタートしました。ひだまり認定こども園への入園、そして進級するお子さん、保護者の皆様、おめでとうございます。それぞれにお子さんの成長の節目のこの時期を、期待と緊張で胸を膨らませている事と思います。キラキラと輝く瞳の子ども達を迎えるスタートに、職員一同心より嬉しく思います。

我が社会福祉法人温和会は長年、保育、教育に邁進してまいりました。その実績を活かし、「愛のひだまりで心豊かに育つ」を保育理念に子ども達の笑顔や歌声が絶えない保育園を目指します。保護者の皆様が、我が子の育ちに拍手が送れるよう職員一同丸となって頑張る所存であります。どうぞ皆様のご協力、ご鞭撻の方宜しく申し上げます。



### 保育目標

- ★集団生活の楽しさを味わい、園生活に早く慣れる。
- ★園生活に必要な決まりや、基本的な生活習慣を身に付ける。



### 保育園生活においてのご協力願い

- ◎クラス活動は、9:30から始まります。楽しい一日が、スムーズに始められるように**9:30までに登園**させてください。
- ◎朝の登園の受け入れは保育士にきちんと引き渡すようよろしくお願いします。
- ◎登降園時の門の鍵の確認をよろしくお願いいたします。**(鍵の閉め忘れのないように!!)**
- ◎送迎の駐車場利用に関して  
近隣の住民の方にご迷惑のないよう指定の場所へ駐車願います。
- ◎お休みの連絡について  
体調不良、家庭保育等でお休みする際は、電話、連絡帳等に必ずご連絡下さい！  
連絡が無い場合は、園よりお電話させていただきます。
- ◎携帯電話や職場などの、連絡先が変更になった場合は、すぐに担任までお知らせください。  
**※緊急の連絡(病気やケガ)の際に、必要となります。お子様の命を守るために、ぜひご協力、よろしくお願いします。**
- ◎父母の方以外の方がお迎えの際は連絡帳、もしくは電話等で事前にご連絡ください！
- ◎持ち物にはすべて名前の記入をよろしくお願いします。
- ◎今年度も第3土曜日の午後は職員研修日となっております。午後は家庭保育のご協力をお願いします。又、土曜日は家庭保育できる方はご協力をお願いします。

### ～今月の行事予定～

- 1日 (金) : 入園式
- 8日 (金) : 身体測定
- 16日 (土) : 職員研修会・・・**午後の家庭保育お願い**
- 20日 (水) : 避難訓練
- 21日 (木) : お誕生日会 (お弁当宜しく申し上げます)
- 22日 (金) : こいのぼり掲揚式
- 29日 (金) : 昭和の日



### ～子育てへのメッセージ～

社会福祉法人温和会  
理事長 阿嘉よね子

『子どもたちの真っ白な心のページに、筆を入れるのは誰?』

0歳児～就学前までの子ども達が、入園進級する中で、毎年思い出すことがあります。それは、以前3歳～5歳児までの幼稚園を運営している時のことです。

県外の方で、沖縄県に赴任が決まり、沖縄県の中部に住まわれるとの事で、私が経営しておりました「北谷中央幼児学園」に3歳のお子さんが入園してきました。そのお子さんが4歳で進級の時です。

「どうしても、園長先生に時間をとって頂きたい！話したいことがあります。」職員からその話を聞いた時、かなり教育熱心な方なので、お叱りかな？それともご意見かな？と緊張しながら話を聞きましたところ、「阿嘉先生にどうしても話しておきたいことがあります。それは現在、私たち夫婦は医者であり、主人が琉大の外科医で私は、産婦人科医です。先生の所に就学前まで教育して頂きたかったのですが、残念ながら、今回ドイツの大学から呼ばれてドイツに行くことになりました。私がどうしても先生に残していきたい事は、私、産婦人科の仕事は、お母さんのお腹の中からお子さんを出してあげるだけの仕事です。でも阿嘉先生の仕事は、生まれたての赤ちゃんの真っ白な心(ページ)に筆を入れていく仕事です。その筆が愛情深く丁寧に幼稚園まで書き込んで、小学校に上げていけば、小学校の先生は、その心のページが丁寧に書き込まれているので、続けていく先生の筆も丁寧にきれいに書いていくでしょう。ですから保育園の先生、幼稚園の先生方の仕事は、大きな責務があります。子ども達の人生の幸福になる基礎を作る仕事ですので、小学校、中学校、高校大学の先生、そして私、産婦人科医よりも偉い職業だと思います。生まれたての赤ちゃんに最初に愛を吹き込む親の責任が大きいが、6ヶ月から預かる皆さんが長い時間かかります。阿嘉先生！どうぞお仕事に誇りをもって、子ども達が幸せな人生が歩めるよう頑張ってください！期待しています！

この言葉が、常に私を奮起させ大きな責任を感じるところです。心の中で「この子がいつも幸せでありますように…」とつぶやきながら、子どもと関わっていきたくたいです。



♥登園時、なかなか慣れず親を困らせているかと思いますが、それも成長のひとつとして捉えて頂きたい！と思います。それにいつまでも泣いている子はいません。情緒が不安定な時期ですので、“早寝早起き朝ごはん”基本的な生活習慣身に付けていきたいものですね！